

SDGsを目指す農林水産業の未来のために

# 近畿大学アグリ技術革新研究所 第27回オープンセミナー

2023年5月22日（月）

15：00～16：10

つながる館・いおり1  
近畿大学教職員・学生・研究員聴講可

入場無料  
申込不要

講師 | Wolf-Dietrich Heyer氏

UC Davis, College of Biological Sciences,  
Distinguished Professor and Chair

## BRCA2 and RAD52 regulate pathway usage in DNA double-strand break repair

最も重篤なDNA損傷であるDNA二本鎖切断（DNA double-strand break；DSB）は、ゲノム不安定化を引き起こし細胞のがん化の原因となる。BRCA2は組換え酵素Rad51メディエーターとしてDSB修復において重要な因子であり、家族性乳がんの責任遺伝子であることから、我々の細胞のがん化を抑制している。Heyer博士は世界で初めてヒトBRCA2タンパク質の精製に成功した研究者です。今回はヒトBRCA2およびRAD52のDSB修復経路選択とゲノム安定化維持における機能についてお話しいたします。

世話人 | 篠原 美紀（近畿大学アグリ技術革新研究所 教授）  
お問い合わせ | [mikis@nara.kindai.ac.jp](mailto:mikis@nara.kindai.ac.jp)